



船舶扉用 粉体塗装 色見本帳

VOCを一切使わない 人と環境に最もやさしい塗装方式

(VOC：有機溶剤)

粉体塗装の特徴

粉体塗装は、その優れた防錆性が評価され、船舶扉、ガードレール、街灯ポール、水道資材、建築資材など過酷な条件下に使用されています。
また、自動車部品、家電製品、電気機器、金属家電など用途は多岐に亘っています。



高品質

- 粉体塗装による完成塗膜は高膜厚で、塗膜強度、耐化学薬品性、耐蝕性、耐候性に優れています。
- 均一な塗膜が得られ、美しい光沢を保ちます。

無公害

- 有機溶剤を一切使用していないため安全で、大気汚染・引火・中毒等の危険性がありません。
- 塗装のベトツキや臭気を気にせず、快適な作業環境が作れます。
- 環境保護に役立ち、企業のイメージアップにも貢献できます。

粉体塗料と溶剤型塗料との性能比較

試験項目	粉体塗料	溶剤型塗料		
	エポキシ/ポリエステル系	上塗：メラミン 下塗：—	上塗：アクリル 下塗：—	上塗：アクリル 下塗：1液エポキシプライマー
膜厚(μ)	40	30	30	50
光沢	55±5	93	93	90
鉛筆硬度	H	H	2H	2H
碁盤目試験	100/100	100/100	100/100	100/100
衝撃試験	合格	合格	合格	合格
屈曲試験	合格	合格	合格	合格
耐酸性	○	△	○	○
耐アルカリ性	○	△	○	○
耐溶剤性	○	○	□	□
耐汚染性	○	△	○	○
耐湿性	○	□	○	○
塩水噴霧試験	500Hr<	96Hr	240Hr	360Hr
促進耐候性	240Hr 50%	240Hr 50%	500Hr 70%	500Hr 70%

【試験片作成条件】 素材：0.8×75×150mmダル鋼板、化成皮膜、PB-3100(磷酸亜鉛処理)
塗装：静電塗装(粉体塗料)、エアスプレー(溶剤型塗料)
焼付：電気炉にて各塗料指定条件

試験条件

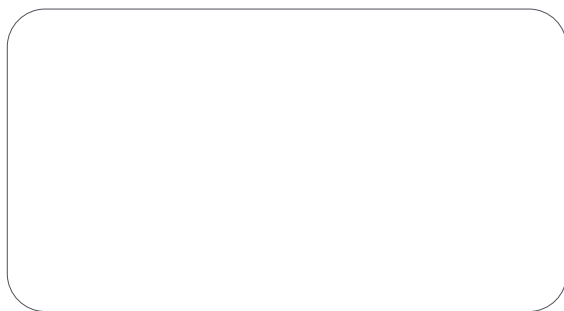
試験項目	試験方法	試験条件
膜厚(μ)	JISK-5400 3.5	電磁式膜厚計
光沢	JISK-5400 7.6	60度鏡面反射率
鉛筆硬度	JISK-5400 8.4.2	三菱鉛筆ユニ 引っかき試験
碁盤目試験	JISK-5400 8.5.2	2mm碁盤目カット セロテープ剥離試験
衝撃試験	JISK-5400 8.3.2	デュボン式衝撃試験 1/2" Φ 1kg 50cm
屈曲試験	JISK-5400 8.1	3mmkΦ折り曲げ試験
耐酸性	JISK-5400 8.2.2	20℃ 5%硫酸水溶液 120時間
耐アルカリ性	JISK-5400 8.2.1	20℃ 5%苛性ソーダ水溶液 120時間
耐溶剤性		MEKラビング試験 20回
耐汚染性		赤黒油性マジックインク塗布 24時間後アルコール拭き取り
耐湿性	JISK-2246 9.9.2	50℃ 98%RH 500時間 2時間後碁盤目剥離試験
塩水噴霧試験	JISK-5400 9.1	35℃ 5%食塩水噴霧 クロスカット片側剥離幅 3mm以内
促進耐候性	JISK-5400 9.8.1	サンシャインウェザオメーター光沢保持率

※比較表は、(財)日本塗料工業会の資料から引用

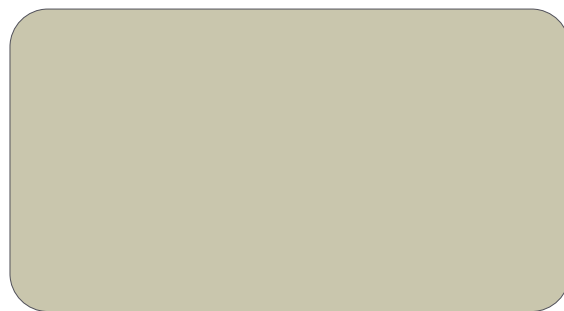
当社は、静電塗装用エポキシポリエステル粉体塗料を使用しています。

船舶扉用 粉体塗装 色見本

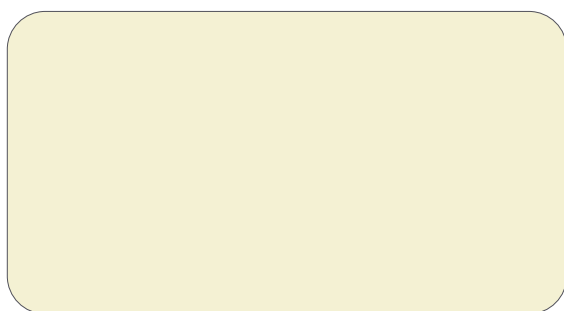
Powder Coating Color Sheet for Ships Doors



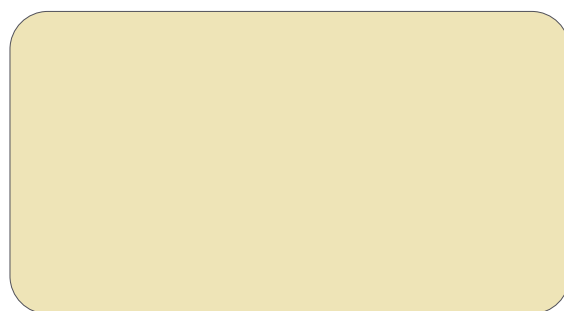
N-9.5



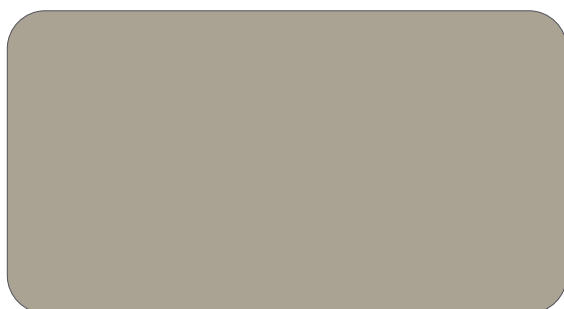
2.5Y 8/2



2.5Y 9/2



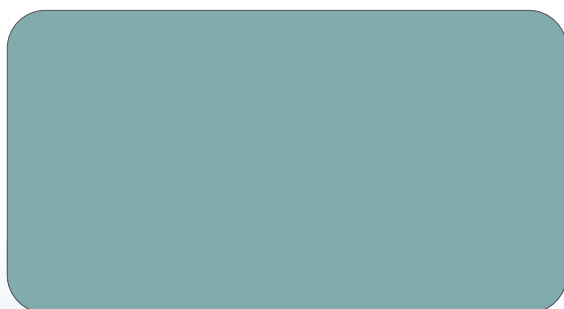
2.5Y 9/3



10YR 7/2



5R 6/1



7.5BG 7/2



5R 4/13